

# コースタイトル : **Trados GroupShare – カスタム講師主導型セッション**

## コースの目的 :

本コースは、Trados GroupShareを初めて使用する方や、理解を深めてプラットフォームを最大限に活用したい方を対象に設計されています。

## ターゲットオーディエンス

本コースは、次のユーザーを対象にしています :

- Trados GroupShareを初めて使用し、利用を開始したい翻訳者およびレビュー担当者
- Trados GroupShareをまだ使ったことがなく、導入を必要とするプロジェクトマネージャーやパワーユーザー

## 前提条件 :

受講者は、Trados Studioおよび「Trados Studio レベル1」コースで扱われるトピックについて基本的な理解があることが望まれます。

## コースの範囲 :

トレーニング前に、GroupShare認定トレーナーがお客様と相談し、カバーする範囲や具体的なトピックを決定します。トピックの例は以下のとおりです（これらに限定されません） :

- CATテクノロジーの紹介 : 翻訳メモリ (TM) および用語ベースとは何か
- GroupShareおよびStudioアプリケーションの概要
- Trados GroupShareサーバーの設定
- GroupShareプロジェクトの作成とオープン
- GroupShareからのジョブの受諾およびファイルのチェックアウト
- Trados Studioでの翻訳とレビュー
- Online Editorの使用
- GroupShareを通じた翻訳済みファイルの納品
- レポートと分析

## コースの形式：

本コースは次の形式で提供されます：

- 実践的な授業形式（1日）
- ライブ配信のオンライン形式（3時間）

トレーニングセッションはRWS [RWS Center for Learning](#) プラットフォーム上で開催されます。プラットフォームを通じて次の情報にアクセスできます：

- コースの日程および時間の詳細
- オンラインセッションへのリンク（該当する場合）
- GroupShare パワーユーザー向けeラーニング（任意 - 英語のみ）
- 修了証明書

## 今後の学習：

本コース終了時には、受講者はTrados GroupShareを効果的に活用するための確かな理解を得ることができます。

推奨されるフォローアップトレーニング：

- [Trados Studio - レベル2](#)：Studioの基本を超えて、より効果的にプロジェクトを扱うためのスキルを習得（eラーニング形式もあり／英語のみ）
- [Trados Studio - レベル3](#)：StudioおよびMultiTermの高度な機能の活用に焦点を当てたコース
- [GroupShare管理者向けeラーニング](#)：管理者の視点からTrados GroupShareを包括的に理解できるコース（英語のみ）

## 詳細情報：

コース、トレーニング形式、日程、料金、Trados認定プログラムについての詳細は、[producttraining@rws.com](mailto:producttraining@rws.com)までお問い合わせください。

# Trados GroupShare

## パワーユーザー向け eラーニング

本2時間のコースでは、GroupShareにおけるパワーユーザーの役割を紹介し、受講者がパワーユーザーとしての業務を実行できるように指導します。本コースは英語のみで提供されます。

### ターゲットオーディエンス：

本上級コースは、すでにCATツールに精通している専門家を対象としており、Trados GroupShareの理解を深め、効率的に活用できるように設計されています。

### 前提条件：

受講者は、eラーニング開始前にCATツールに関する基礎知識を有していることが前提です。CATツールの知識がないお客様は、まずStudioレベル1のeラーニングまたは講師主導トレーニングの受講を推奨します。

### コースの目的：

本コース終了時には、受講者はTrados GroupShareでパワーユーザーの業務を実行するために必要なスキルを習得し、翻訳およびレビューのプロセスを効率化するために各種機能を効果的に活用できるようになります。なお、一部のレッスンはProject ServerまたはMultiTerm Serverへのアクセス権を持つユーザーにより関連性が高い場合があります。

### コース内容

本コースでは、以下のトピックを扱います

- 初回ログイン
- ユーザーインターフェース
- リソース
- StudioからサーバーTMおよび用語ベースを使用する方法
- サーバー上でのプロジェクト作成

### コース所要時間

コースの所要時間は2時間で、受講後に参照用として再確認することも可能です。

### 受講形式

本eラーニングは[Center for Learning](#)上で提供されます。各ユーザーは個別にアクセス権が付与され、自分のペースで受講することができます。

### 詳細情報

コース、トレーニング形式、料金に関する詳細は、[Learn@rws.com](mailto:Learn@rws.com)までお問い合わせください。

## RWSについて

RWSは、テクノロジーと人間の専門知識を活用するコンテンツソリューション企業です。お客様の組織への理解を世界中のあらゆる場所では実現することで、アイデア、データ、コンテンツの価値を高めます。

当社独自のテクノロジーをはじめ、45件以上のAI特許や、専門知識を持つエキスパートにより、アイデアを迅速に市場に投入し、国境や文化を越えて深い関係を築き、自信を持って新しい市場に参入できるよう組織を後押しします。お客様のビジネスをさらに成長させ、さまざまなチャンスを生む世界へと導くのが当社の役割です。

世界のトップブランド100社のうち80社以上がRWSを信頼してイノベーションを推進し、情報に基づいた意思決定を行い、ブランド体験を形成している理由は、まさにここに 있습니다。

5大陸に60か所以上のグローバル拠点を持つ当社のチームは、あらゆる業界の企業と提携を結んでいます。1958年の設立当初よりイノベーションとともに歩んできたRWSは、英国に本社を置き、AIM、ロンドン証券取引所規制市場に上場しています（RWS.L）。

詳しくはこちらをご覧ください：[rws.com/jp](https://rws.com/jp)